

皮膚科往診を行っています！

平成25年9月から「在宅療養支援病院」となっています。
診療所やクリニックのバックベッドのほか、

内科・皮膚科の訪問診療・往診を行っています。



<褥瘡患者へ管理栄養士同行>

先生が来てくれると
心強か！

生命の質を高めるために
生活と医療の共存



<在宅医との共同診療>

平成25年9月から開始した皮膚科の往診は、総数285件の訪問をさせていただきました。

認知症、脳梗塞後、筋ジストロフィーなど外来受診が困難な方々が対象で、褥瘡・類天疱疹・白癬の悪化等、在宅医より連絡があり往診します。

在宅での療養生活を、安心して送っていただくために「何か、できることはないか！」と模索しながら、キューブ森都号で走り続けています。

患者・家族の安心した表情が、私たちの力となる皮膚科の往診です。

褥瘡は、管理栄養士同行での栄養面の評価や、栄養指導を協力いただいています。また、必要時は入院で病棟スタッフの褥瘡処置の手順指導など、在宅に欠かせないサポートとなっています。

これからも、“くまもと森都”だからこそできることを、地域へ発信していきたいと思えます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

皮膚科往診のご用命は連携室までご相談ください！